

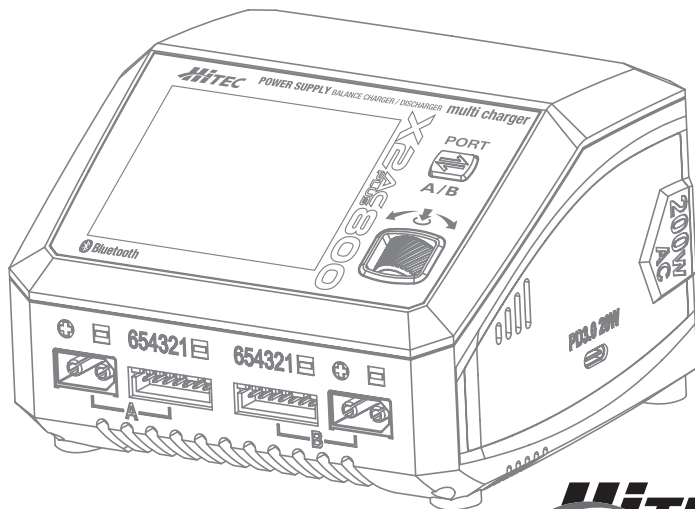


POWER SUPPLY
BALANCE CHARGER / DISCHARGER

multi charger

X2 AC PLUS 800

[マルチチャージャー X2 ACプラス 800] 日本語取扱説明書



HITEC
MULTIPLEX®

はじめに	1
内容物	1
各部名称	2
仕様	2 - 3
注意事項	4
標準バッテリーパラメーター	5
プログラムフローチャート	6 - 7
ボタンの説明	8
電源とバッテリーの接続	9 - 10
充電器の操作	10 - 11
リチウムバッテリープログラム(LiPo/LiFe/Lilon/LiHV)	12
パラレル充電(LiPo/LiFe/Lilon/LiHV)	13
NiMH/NiCdバッテリープログラム	14
Pbバッテリープログラム	15
外部放電器 AD350	16
Hitec Charge Master	17
バッテリーアナライザー	18
Hitec LinkPower X JPN Verアプリ制御	19
DC電源	20
USB Type-C PD/QC3.0出力対応	20
充電設定	21
システム設定	22 - 23
エラーと警告	24
ファームウェアのアップグレードについて	25
オプション製品	26
トラブルシューティング Q&A	27
保証・修理について	28 - 29

はじめに

この度は、「Multi Charger X2 AC PLUS 800」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
「X2 AC PLUS 800」はそれぞれ独立したデュアルポートを持ち、ラジコン業界のほとんどのバッテリーと幅広い用途に対応します。

「Multi Charger X2 AC PLUS V1000」の特徴である優れた機能性と使いやすさを継承しつつ、スマートフォンアプリ「Hitec LinkPower X JPN Ver」でのコントロール、USB出力はType-CのPD/QC3.0出力ポートを追加しています。

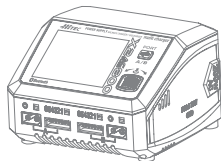
また、PD/QC3.0は急速充電にも対応しており、幅広いシーンでご利用いただけます。

新しいデザインで新たに搭載されたジョグダイヤルによるスクロールボタンは、お使い頂くために充電操作をより便利でシンプルなものにします。

初めてご使用になるときは、取扱説明書、注意事項、安全上の注意をよくお読みください。間違った充電や使用方法は、火災や爆発の原因となることがありますので十分にご注意ください。

この「Multi Charger X2 AC PLUS 800」充電器を快適で安全にお使いください。

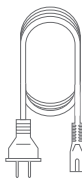
内容物



Multi Charger
X2 AC PLUS 800 × 1

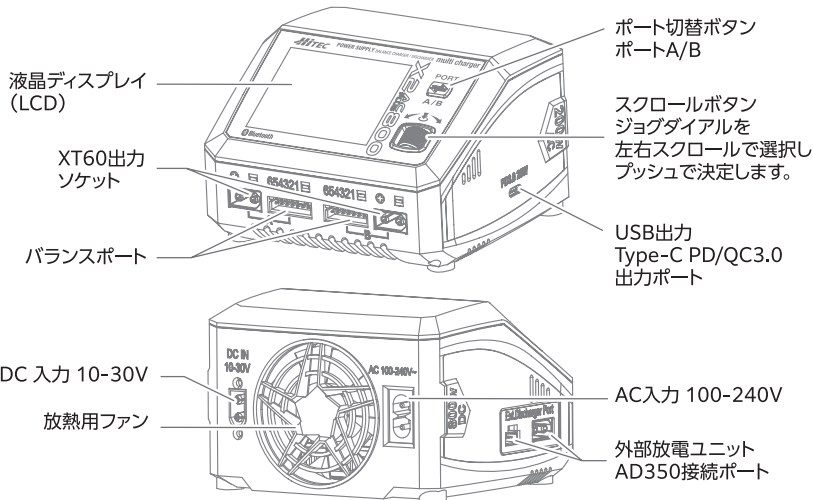


日本語取扱説明書 × 1



AC電源コード × 1

各部名称



仕様

品目	オプション	仕様
モデル		Multi Charger X2 AC PLUS 800
入力電圧	AC	100-240V (50/60Hz) ※日本国内では法規上 100Vのみ許可されています。
	DC	10-30V
入力電流		30.0-35.0A

品目	オプション	仕様
充電電力	AC	最大 200W
	DC	最大 400W × 2
放電電力	メインポート	最大 10W × 2
	バランスポート	最大 37W
	外部放電	最大 350W
充電電流	LiPo/LiFe/Lilon/LiHV/ NiMH/NiCd/Pb	0.1 - 20.0A
	パラレル(並列接続)	20 - 35.0A
放電電流	LiPo/LiFe/Lilon/LiHV/ NiMH/NiCd/Pb	0.1 - 2.0A
	外部放電	0.1 - 40.0A
バランス電流	LiPo/LiFe/Lilon/LiHV	最大 1.5A (コネクタはXHタイプ装備)
バッテリータイプ	LiPo/LiFe/Lilon/LiHV	1-6S
	NiMH/NiCd	4-15S
	Pb	3S/6S/12S
作業モード	LiPo/LiFe/Lilon/LiHV	バランス充電、充電、放電、ストレージ、パラレル
	NiMH/NiCd	充電、リピーク、サイクル_C_D、サイクル_D_C、放電
	Pb	ノーマル、AGMチャージ、コールドチャージ、放電
DC 電源出力	電圧	5-27V
	電流	1.0-15.0A
USB Type-C 出力	QC 3.0	5V≒3A, 9V≒2A, 12V≒1.5A 18W
	PD	5V≒3A, 9V≒2.2A, 12V≒1.67A 20W
サイズ	長さ × 幅 × 高さ	116 × 110 × 79mm
重量	本体重量	602g

注意事項

本製品は知識や経験が深くない方を対象にしています。ただし、その人の安全に対して責任を持つ人が、充電器の使用に関して監督または指示を与えている場合は除きます。

本製品を使用する際に、以下の警告に従わない場合、製品の故障、電氣的な問題、過度の熱、火災、そして最終的には怪我や物的損害につながる可能性があります。

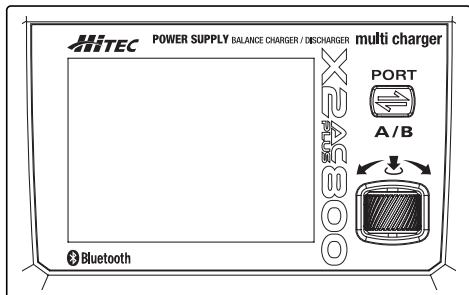
- ⚠ 使用中は、充電中のバッテリーを放置しないでください。
- ⚠ 夜間に充電しないでください。
- ⚠ 充電できなくなったり、損傷したり、濡れているバッテリーを充電しないでください。
- ⚠ 異なる種類のバッテリーを含むバッテリーを充電しないでください。
- ⚠ 極端に暑い場所や寒い場所、直射日光の当たる場所では充電しないでください。
- ⚠ ケーブルが切れかかったり、ショートした状態で充電しないでください。
- ⚠ 傷ついた電源コードやショートさせた状態で充電器を接続しないでください。
- ⚠ 充電器を分解したり、破損した充電器を使用しないでください。
- ⚠ 充電器をAC電源とDC電源の両方に同時に接続しないでください。
- ⚠ 充電器は、常に正しい充電・放電プログラムで使用してください。
- ⚠ 必ず、このタイプの充電器用に設計された充電式電池のみを使用してください。
- ⚠ 車のシート、カーペット、または同様の表面で充電器を使用しないでください。
- ⚠ 充電器は、常に可燃物や爆発物から離れた場所に設置、操作をしてください。

標準バッテリーパラメーター

	LiPo	Lilon	LiFe	LiHV	NiMH	NiCd	Pb
定格電圧 Nominal voltage	3.7V/cell	3.6V/cell	3.3V/cell	3.8V/cell	1.2V/cell	1.2V/cell	2.0V/cell
最大充電電圧 Max. charge voltage	4.2V/cell	4.1V/cell	3.6V/cell	4.35V/cell	1.5V/cell	1.5V/cell	2.4V/cell
ストレージ電圧 Storage voltage	3.8V/cell	3.7V/cell	3.3V/cell	3.85V/cell	—	—	—
許容充電電圧 Allowable fast charge current	≤ 1C	≤ 1C	≤ 4C	≤ 1C	1C - 2C	1C - 2C	≤ 0.4C
最小放電電圧 Min. discharge voltage	3.0-3.3V/ cell	2.9-3.2V/ cell	2.6-2.9V/ cell	3.1-3.4V/ cell	0.1-1.1V/ cell	0.1-1.1V/ cell	1.8-2.0V/ cell

バッテリーのパラメーターに応じて、正しい設定を選択してください。
誤った設定をすると、バッテリーが発火したり、爆発したりすることがあります。

ボタンの説明



ポート切替ボタン

ポートAとBの切り替え。

短押しでシステム設定画面を終了します。



ジョグダイヤル式スクロールボタン

左右回転とプッシュで操作します。

短押しでメニューに入るか、設定を確定します。

スクロールして、メニューまたはパラメータを選択します。

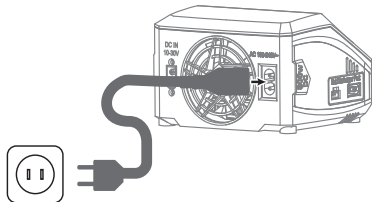
メインの画面で3秒間長押し、システム設定メニューに入ります。

電源とバッテリーの接続

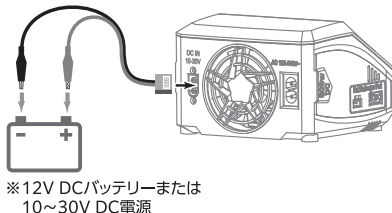
1. 電源に接続する

X2 AC PLUS 800の入力は、DC10-30VとAC100-240Vの2種類から選択できます。

AC100-240V電源の接続。



12V DCバッテリー/DC電源接続。



2. バッテリーを接続する



ご注意

回路のショートを防ぐため、充電ケーブルは必ず最初に充電器に接続し、次にバッテリーに接続してください。

バッテリーを取り外す際には、逆の順序で行ってください。

1) バランスアダプターによるLiPoバッテリー接続

安全上の理由から、リチウム電池 (LiPo、Lilon、LiFe、LiHV) は

バランス充電モードで充電することを強くお奨めします。

ただし、バッテリーにバランスケーブルが付属していない

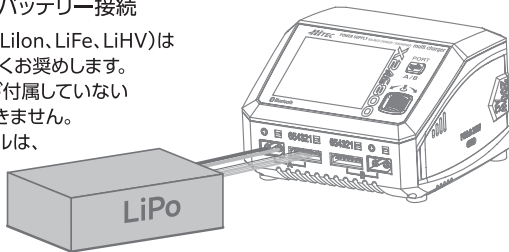
(1セル除く)場合は、この方法は使用できません。

バッテリーに付いているバランスケーブルは、

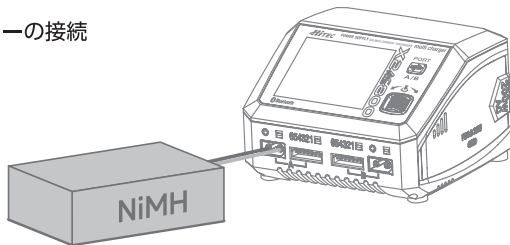
黒線がマイナスマークに合うように

充電器に接続する必要があります。

正しい極性を確認してください。



2) NiMH/NiCdまたはPbバッテリーの接続



充電器の操作

重要：バッテリータイプによって使用できる操作モードは異なります。

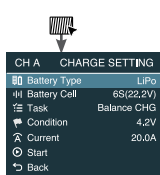
本充電器が使用できるバッテリータイプごとによって使用可能な動作モードが異なりますので表をよく確認してください。

バッテリー タイプ	動作 モード	モード説明
LiPo Lilon LiFe LiHV	バランス充電 Balance Charge	LiPo/LiFe/Lilon/LiHVバッテリーを設定した充電電流に基づいて、バッテリーの充電バランスをとるためのモードです。バッテリーの各セルのバランスをとることができます。
	充電 Charge	設定した電流で通常充電するモードです。
	ストレージ Storage	充電または放電により、バッテリーの電圧を保存に適した値にするモードです。バッテリーを長期保存する際に使用します。
	放電 Discharge	設定した電流で放電させるモードです。
	パラレル Parallel	最大35.0Aの高出力でバッテリーを並列充電するモードです。

バッテリー タイプ	動作 モード	モード説明
NiMH NiCd	充電 Charge	NiMH/NiCdバッテリーを選択した電流に応じて、充電するモードです。
	リピーク Re-Peak	リピーク充電モードでは、充電器が自動的に2回連続でピーク充電を行うことができます。満充電を確認するのに適しています。
	サイクル_C_D Cycle_C_D	1～5回の充電→放電を繰り返し、電池の性能を回復させることができます。NiMH/NiCdバッテリーの性能を回復させることができます。
	サイクル_D_C Cycle_D_C	1～5回の放電→充電の連続プロセスで、NiMH/NiCdバッテリーのリフレッシュと性能回復が可能です。
	放電 Discharge	NiMH/NiCdバッテリーを選択した電流に応じて、放電するモードです。
Pb	通常充電 Normal	Pbバッテリーを設定した電流で充電するモードです。
	AGM 充電 AGM Charge	AGMバッテリーを設定した電流で充電するモードです。
	コールドチャージ Cold Charge	Pbバッテリーを低温の環境下で設定した電流で充電するモードです。
	放電 Discharge	Pbバッテリーを設定した電流で放電させるモードです。

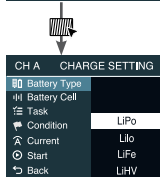
リチウムバッテリープログラム(LiPo/LiFe/Lilon/LiHV)

以下のフローチャートは、プログラムを手動で設定する場合の参考例です。



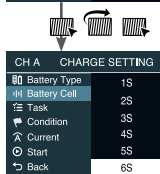
ENTER 充電設定

メイン画面でスクロールボタンを押して「CHARGE SETTING (充電設定)」に入ります。



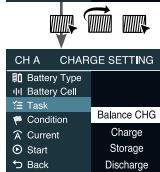
バッテリータイプ選択

スクロールボタンを押して「Battery Type」メニューを呼び出し、スクロールしてバッテリーのタイプを選択します。



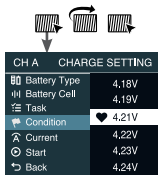
バッテリーセルセレクト

「Battery Cell」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして正しいバッテリーセル数を選択します。



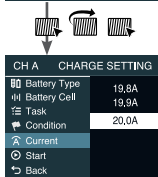
タスクセレクト

「Task」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして作業モードを選択します。



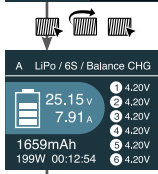
コンディションセレクト

「Condition」にスクロールし、メニューを呼び出し、充電完了電圧を設定します。



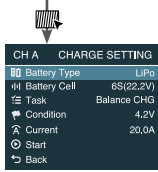
充・放電電流セレクト

充放電「Current」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして使用電流を選択します。



スタート

スクロールボタンを押して確定し、プログラムを開始します。



ストップ

スクロールボタンを押すと、プログラムが停止します。

パラレル充電(LiPo/LiFe/Lilon/LiHV)

- パラレルモードはリチウム電池のみで、他の種類の電池には使用できません。
- 回路のショートを防ぐため、充電ケーブルは必ず最初に充電器に接続し、次にバッテリーに接続してください。
バッテリーを取り外すときは、順序を逆にしてください。
- パラレル充電はポートAで行います、
バッテリーのバランスケーブルはポートAに接続します。

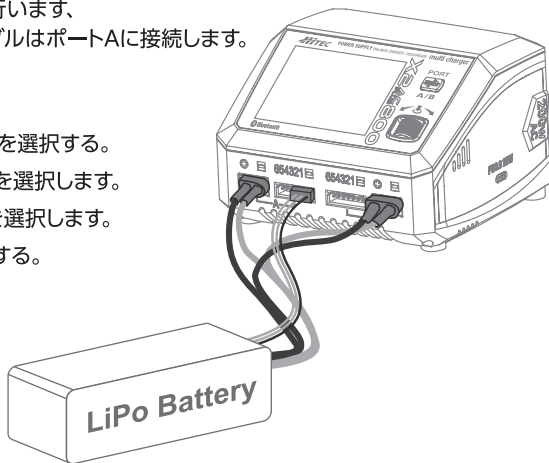
1. 適正なバッテリータイプ

(LiPo/LiFe/Lilon/LiHV)を選択する。

2. パラレル充電のオプションを選択します。

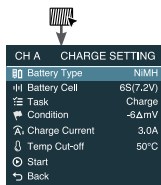
3. 充電電流(20.0-35.0A)を選択します。

4. 設定後、プログラムを開始する。



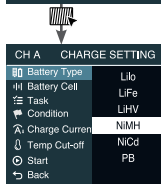
- 注意事項**
- AC電源とDC電源が同時に接続されていないことを確認してください。
 - 充電器の電源が入る前にバッテリーを接続しないでください。
 - パラレル充電ケーブルは別売りです。

NiMH/NiCd バッテリープログラム



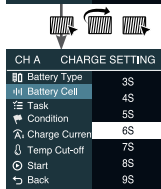
充電設定の入力

メイン画面でスクロールボタンを押して「CHARGE SETTING (充電設定)」に入ります。



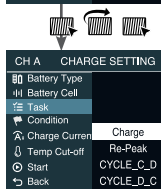
バッテリータイプ選択

スクロールボタンを押して「Battery Type」メニューを呼び出し、スクロールしてバッテリーのタイプを選択します。



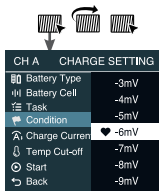
バッテリーセルセレクト

「Battery Cell」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして正しいバッテリーセル数を選択します。



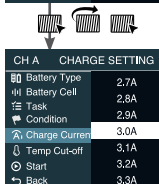
タスクセレクト

「Task」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして作業モードを選択します。



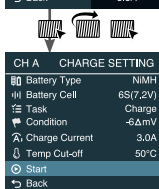
コンディションセレクト

「Condition」にスクロールし、メニューを呼び出し、デルタピーク電圧を設定します。



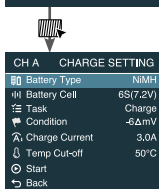
充・放電電流セレクト

充放電「Current」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして使用電流を選択します。



スタート

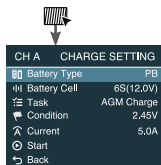
スクロールボタンを押して確定し、プログラムを開始します。



ストップ

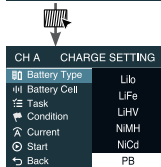
スクロールボタンを押すと、プログラムが停止します。

Pbバッテリープログラム



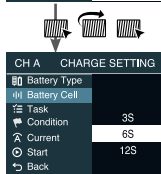
充電設定の入力

メイン画面でスクロールボタンを押して「CHARGE SETTING (充電設定)」に入ります。



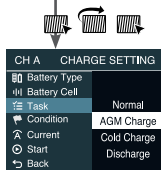
バッテリータイプ選択

スクロールボタンを押して「Battery Type」メニューを呼び出し、スクロールして「PB」を選択します。



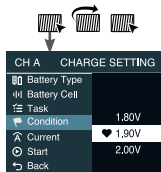
バッテリーセルセレクト

「Battery Cell」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして正しいバッテリーセル数を選択します。



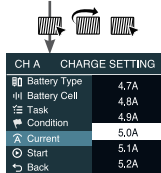
タスクセレクト

「Task」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして作業モードを選択します。



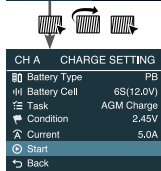
コンディションセレクト

「Condition」にスクロールし、メニューを呼び出し、デルタ電圧を設定します。



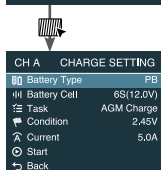
充・放電電流セレクト

充電「Current」にスクロールし、メニューを呼び出し、スクロールして使用電流を選択します。



スタート

スクロールボタンを押して確定し、プログラムを開始します。



ストップ

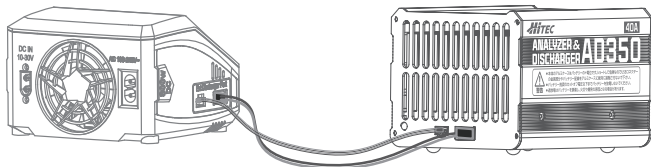
スクロールボタンを押すと、プログラムが停止します。

外部放電器 AD350

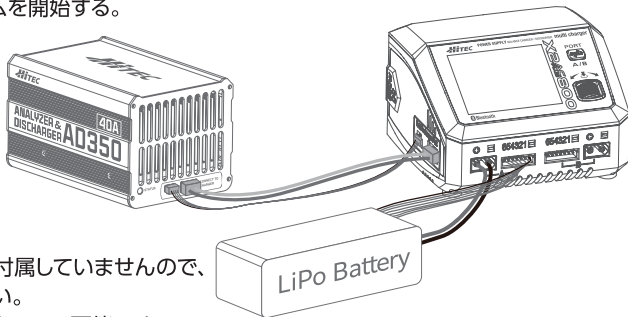
X2 AC PLUS 800は外部放電が可能です。

放電器AD350を接続した場合、放電電流40.0Aにすることが可能です。

1. 電源を接続すると、X2 AC PLUS 800は自動的にパワーアップし、メイン画面になります。
2. X2 AC PLUS 800にAD350放電器を接続します。



3. X2 AC PLUS 800のポート A にバッテリーを接続します。
4. バッテリータイプ、バッテリーセル、放電プログラム、カットオフ電圧、放電電流を選択する。
5. 設定後、プログラムを開始する。



注意事項

- AD350 放電器は付属していませんので、別途ご購入ください。
- 外部放電器はポートAのみ可能です。

Hitec Charge Master

※Windowsのみ対応になります。(2023年3月現在)

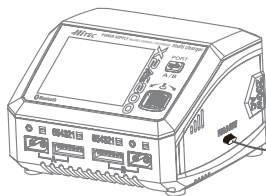
X2 AC PLUS 800は、Windows/Mac OSのいずれかのパソコン経由で充電・放電を行うことが可能です。充電時間や容量などの各種パラメータを視覚的に表示できるほか、充電電流や電圧をカーブで表示することも可能です。

1. 弊社のホームページより、最新のHitec Charge Masterをデスクトップにダウンロードします。ダウンロード後、解凍して開いてください。

https://hitecrd.co.jp/material/software/HitecChargeMaster_V1.09.rar

ダウンロードされたファイルはそのままでは圧縮された状態で、動作いたしません。
このファイルは「rar」方式で圧縮されているのでこの拡張子のファイルを解凍するソフトがPCに必要になります。解凍ソフト(7-Zipなど)をご用意ください。

2. X2 AC PLUS 800の電源を入れてください。
3. X2 AC PLUS 800をUSB Type-Cケーブルでパソコンに接続します。
(パソコンと接続する前に、システム設定のUSBメニューでデータ機能を選択することをお勧めします。)



PC本体と接続して
使用します。



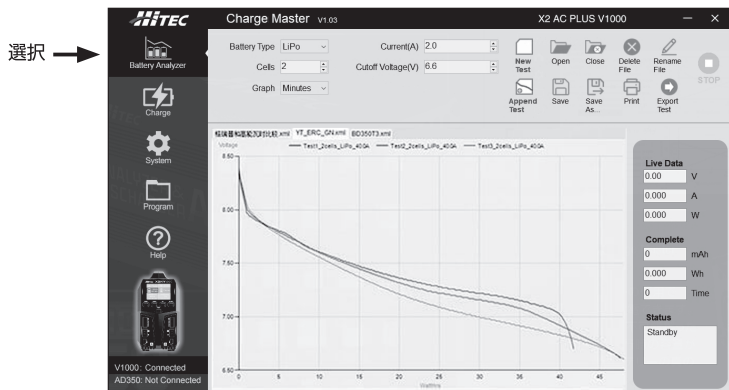
Hitec Charge Master アイコン

4. Hitec Charge Masterの左上で、チャージというオプションを選択します。
対応するポートのパラメータを設定します。
設定後、「Hitec Charge Master」アイコンをクリックするとプログラムが起動します。

バッテリーアナライザー

X2 AC PLUS 800は、AD350放電器を接続した状態でのバッテリー性能を分析することができお客様が競技に適したバッテリーを選択し、より良い成果を得ることをサポートします。最大10グループのテストデータを曲線で表示し、お客様に一目でわかるようにビジュアル化しました。

1. Hitec Charge Masterを起動し、左上のBattery Analyzerを選択します。



2. 電池の種類、放電電流、カットオフ電圧などを設定する。
3. 設定後、New Test をクリックしてテストを開始します。
4. 最初のテストが完了したら、Append Testをクリックして、2番目のテストを開始します。
3回目以降のテストは同様に行います。

Hitec LinkPower X JPN Ver アプリ制御

充電器にはBluetooth 5.0モジュールが内蔵されており、「Hitec LinkPower X JPN Ver」アプリからX2 AC PLUS 800充電器の制御やバッテリー解析が簡単に行えます。屋外でのレース時にも、いつでもどこでもバッテリーのパフォーマンスカーブをテストして確認することができます。



Hitec LinkPower X JPN Ver

Hitec LinkPower X JPN Verアプリをダウンロードするには、下記のQRコードをスキャンしてください。



App Store

[互換性] iPhone・iPod touch: iOS9.0以降が必要です。

[サイズ] 22MB [価格] 無料

Google Play

[互換性] Android :6.0 以上が必要です。

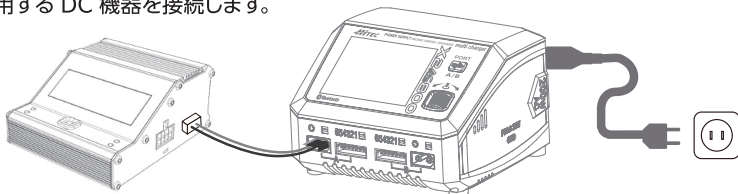
[価格] 無料



※スマートフォン用アプリはすべての端末について動作を保証するものではありません。

DC電源

1. メイン画面で、スクロールボタンを3秒間長押しして、システム設定に入ります。
2. DC電源のオプションを選択し、出力電圧と電流を調整します。
3. 設定後、スクロールボタンを押して、電源機能を有効にします。
4. 使用する DC 機器を接続します。

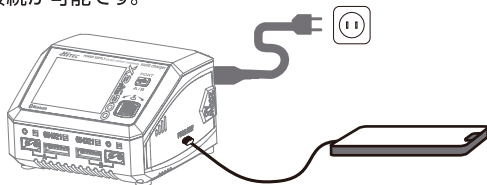


注意事項:

- DC電源の画面で、Portボタンを押すと、A/Bポートが切り替わります。
- メイン画面で、スクロールボタンを押すと、DC電源の機能を終了します。

USB Type-C PD/QC3.0出力対応

充電器はR/Cバッテリーの充電だけでなく、
USB Type-C PD/QC3.0出力ポートで最大20Wの出力で
モバイル機器の接続が可能です。



充電設定

メイン画面でスクロールボタンを押すと充電設定に入り、ポートボタンを押すとA/Bポートの切り替えができます。

メニュー	機能説明
 Battery Type	ご使用のバッテリーの種類を選択してください。 (LiPO, LiIon, LiFe, LiHV, Pb, NiMH, NiCd)
 Battery Cell	バッテリーの種類に対応したセル数を選択します。 (Li-xx: 1~6S、Ni-xx: 1~15S、Pb: 3S/6S/12S)
 Task	操作するプログラムを選択します。 (バランス充電、充電、ストレージ、放電、パラレルなど)
 Condition	タスクに応じて、カットオフ電圧を設定します。
 Current	充電電流または放電電流を設定します。
 Start	プログラムを開始します。
 Back	メイン画面に戻ります。

システム設定

メイン画面で、スクロールボタンを3秒長押しして、システム設定に入ります。

メニュー	オプション	機能説明
 Task Parameters	 Safety Timer	プログラムの動作時間を設定し過充電を防ぎます。
	 Max.Capacity	充電器からの充電容量(mAh)を制限します。
	 Trickle Charge	トリクル充電の有効／無効を設定します。
	 Back	前の画面に戻る。
 System Settings	 Language	システム言語を選択します。
	 Max.Input Power	最大充電電力です。 AC入力：450W DC入力：1000W
	 Min.Input Voltage	DC入力時の最低電圧を設定します。
	 LCD BackLight	画面の明るさを調整します。
	 Volume	キー操作と警告音の音量を調整します。
	 Completion Signal	プログラム終了時の通知方法を選択します。
	 USB	USB Type-Cポートの機能を選択する Auto：充電器が自動的にUSBポートの入力を認識します。 Data：PCに接続します。 Charge：携帯機器を充電します。
	 Back	前の画面に戻ります。

メニュー	オプション	機能説明
 DC Power (ポートボタンを押すと、 ポートA/Bが 切り替わります。)	 Voltage	出力電圧を設定します。(5.0~27.0V)
	 Current	最大出力電流を設定します(1.0~15.0A)
	 Start	DC電源出力を有効にしてメイン画面に戻ります。
	 Back	ひとつ前の画面に戻ります。
 Power for Tire Warmer-A	—	ポートAのタイヤウォーマーに電源供給を開始する。
 Power fo PD Hub - B	—	ポートBのPD Hubに電源供給を開始する。 (使用不要、現在はPD Hubの販売予定はございません。)
 Battery Meter	—	電池電圧と内部抵抗を測定する。 (ポートボタンでNBポートの切り替えができます)
 System Self-checking	—	—
 Factory Settings	—	工場出荷時の設定に戻す。
 System Info	—	現在のシステムの状態を確認する。
 System Upgrade	—	システムのアップグレードを行う。
 Back	—	ひとつ前の画面に戻ります。

エラーと警告

異常事態が発生した場合は、充電器にエラーメッセージが表示されアラームが鳴ります。

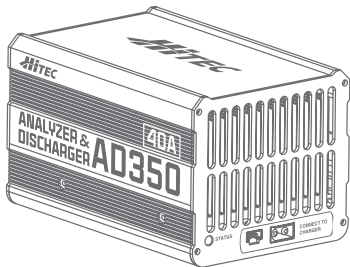
エラー表示	説明
Error: DC Input Low!	DC入力電圧が設定値より低い。
Error: DC Input High!	DC入力電圧が設定値より高い。
Error: Battery Break!	バッテリーが壊れている可能性があります。
Cell Error	セルが一致しません。
Battery Type Error!	バッテリーの種類が違います。
Error: Overcharge!	バッテリーが過充電になっています。
Error: Over Time!	プログラムがタイムアウトになりました。
Error: Internal Temp. Too High!	内部温度が高くなっています。
Error: Battery Temp. Too High!	バッテリーの温度が高くなっています。
Error: Over Load!	充電器に過負荷がかかっています。
Error: Reversed Polarity	バッテリーの接続が逆になっています。
Error: Fully Charged	バッテリーはすでにフル充電されています。
Error: Outlet Overload	出力が過負荷になっています。
Error: Balance Connection Break	バランス接続が外れています。
Error: Cell Volt Diff.	各セルの電圧差が大きくなっています。
Error: AC to DC Too Low!	入力電圧が低すぎます。
Error: Power Setting Error	DC電源の設定が正しくありません。

ファームウェアのアップグレードについて

ファームウェアのアップグレードに失敗した場合、以下の手順で修復してください。

1. スクロールボタンを押したまま、電源コードを接続すると
X2 AC PLUS 800はブルースクリーン表示で電源が入ります。
2. Type-C USBケーブルでX2 AC PLUS 800をコンピュータに接続します。
3. パソコンで「Hitec Charge Master」を起動します。
4. ステータスが「CONNECTED」と表示されたら、
クリックして最新のファームウェアを確認してください。
5. 最新のファームウェアが検出されたら、アップグレードをクリックします。
6. 進行状況表示が 100% まで進むのを待ちます。
約5分程度で終了しますので、しばらくお待ちください。

MAX Discharger
40A 350W



実際の負荷条件下でバッテリーを素早く放電

X2 AC PLUS 800 オプション製品

アナライザ & 放電機 [AD350]

ANALYZER & DISCHARGER AD350

40A

製品番号 : 44326

AD350ブースターの使用で40Aの大電流で放電
できます。従来の充電器では不可能だったバッテリーの
実走行時の容量が測定解析できバッテリーの真の姿が
見えてきます。

動作電圧 : DC 5V
放電電力 : 350W
放電電流 : 0.1~40A
過熱保護 : 95C

動作温度 : 0℃~40℃の範囲
動作湿度 : 0%~75%
寸法 : 157 × 105 × 93mm
重量 : 1224g

ご使用方法は16ページをご覧ください。

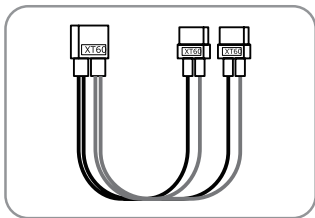
平行充電で最大35.0Aまでの充電が可能

X2 AC PLUS 800 オプション製品

平行充電用ケーブル 製品番号 : 44328

2つのポートから1つのバッテリーに最大35.0Aで充電
をおこなうことが可能です。

ご使用方法は13ページをご覧ください。



Hitecでは充電用ケーブルを多数ご用意しています。詳しくはホームページをご覧ください。

トラブルシューティング Q&A

Q. 充電しない。

A. 電池の接続と充電器の電池種類に合わせた設定を確認してください。

Q. 「コネクタ外れ」

A. リチウム系のバッテリーは必ずバランスポートとアウトポートの両方にバッテリーを接続しないと動作しません。

Q. 充電するバッテリーの種類や仕様がわからない。

A. この場合は正しくバッテリー情報を知るまで絶対に充電しないでください。

Q. バッテリーを充電する時の設定がわからない。

A. バッテリーには電池の種類(Li-Po, Ni-MH等)、容量(mAh)、電圧(セル数)があります。
これらはバッテリーに記載されています。必ず充電器の設定はバッテリーに合わせてください。特にNi-XX系の設定でLi-Po/バッテリーを充電すると破裂、発火して危険です。

Q. エラー表示が出て充電できない。

A. 電池と充電器を接続するケーブルの断線を確認してください。

またバッテリーも他の充電器で充電できて正常か確認してください。

Q. AC入力だと動作しないがDC入力だと動作する。

A. AC電源部の故障です。
修理には高額になりますので新品交換保証をご利用ください。

Q. 温度センサーを接続していないのに「TEMP TOO HI」が表示される。

A. この場合は基板交換の修理になり修理代が高額になる可能性がありますので新品交換保証をお勧めします。

Q. 出力できないポートがある

A. 電子基板の故障です。この場合は基板交換の修理になり修理代が高額になる可能性がありますので新品交換保証をお勧めします。

保証・修理について

<製品保証>

工場出荷時に十分な検査を行っておりますが、購入直後の動作確認で異常があった場合、恐縮ですが先ず下記カスタマーサポートへご連絡ください。**保証期間は2週間**ですのでご購入後は説明書をお読みになり早めの動作確認をお願い申し上げます。
技術的なご質問は「お問合せフォーム」にてお受けしております。

お問い合わせフォーム

<https://hitecrd.co.jp/support/supportform/>



<免責事項>

- ・本製品を使用になった結果のバッテリーやその他接続機器の破損の保証は致しかねます。
- ・誤ったご使用方法による製品の不具合も保証対象外です。
- ・本製品は品質性能向上のため、予告なく仕様変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

■弊社へのお問合せで初期不良とお返事申し上げた場合、次の方法でお送りください。

不具合内容と弊社との経緯の分かるメールを印刷してご購入時の梱包一式で【佐川急便着払い】でHitecへお送りください。お客様から佐川急便へご連絡頂き集荷を依頼してください。
各営業店のセールスドライバーがお宅に集荷に伺います。

集荷自動受付:0120-28-8817 URL:<http://www.sagawa-exp.co.jp>
弊社へ事前にご連絡を頂かず直接お送り頂いた場合は受取れない場合がございます。

■到着後に製品の動作確認を行い、初期不良を確認した場合は交換等の無償対応を致してご返送させていただきます。

■下記の場合は初期不良対応となりません。予めご了承ください。

- ・ご購入後、2週間以上経過してしまった場合。
- ・弊社へ事前にご連絡を頂かず直接お送り頂いた場合。
- ・送付内容に購入時セットから何かしらの欠品がある場合。
- ・ご購入先や日付が確認できる納品書やレシート等の証明書類(コピー可)を同封していない場合。
- ・弊社販売分以外の並行輸入品、オークション品、個人売買品。

■有償新品交換保証をご依頼いただく場合の簡単な流れは以下の通りとなります。

これは、一部金額のご負担で商品を新品と交換できる独自の制度です。

先に弊社Webの「お問い合わせフォーム」にてご連絡ください。

金額、詳細につきましてご連絡いたします。

Step1: 段ボールに製品一式と「新品交換保証希望」と書いたご送付先メモを同梱の上、
弊社へお客様元払いにてお送りください。

Step2: 弊社で内容を確認後に新品を佐川急便の商品代引きにてお届けします。

※購入時のフルセットが必須となります付属品等が無い時は新品交換保証対象外となります。

※ご購入先と日付がわかるレシートなど証明書類(コピー可)を必ず同梱してください。

弊社販売分以外の並行輸入品、オークション品、個人売買品などは新品交換保証対象外です。

※着払いでお送り頂いた場合は、新品交換保証金額に到着分送料を加算させていただきます。

※製品の在庫状況や混雑状況によりご対応が遅れる場合がございます、予めご了承ください。

●修理のご相談や技術的なご質問は「お問合せフォーム」にてお受けしております。

お問合せフォーム：<https://hitecrd.co.jp/support/supportform/>

●送付先 株式会社 Hitec Multiplex Japan, Inc.

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10 1F

FAX:03-6458-0231



輸入販売元・お問い合わせ

株式会社 ハイテックマルチプレックスジャパン

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10 1F

www.hitecrcd.co.jp

Hitec Multiplex Japan, Inc. Multi Charger X2 AC PLUS 800

Made in China.

